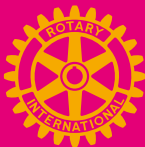


Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

## 『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之  
幹事 堀田一彦

創立 1986年



# 第1657回例会

令和3年2月25日 (18:30～19:30)

### ○ソング

- 奉仕の理想

### ○スマイルBOX

- 吉野敬之会長 (チョウさん今日は卓話ありがとうございました。新生活や試験、祖国の事など悩みも多いでしょうが、持ち前のポジティブさで頑張ってください。白河西クラブはずっと応援しています。何か有ったらいつでも相談して下さいね！)
- 堀田一彦幹事 (チョウさん卓話ありがとうございました。)
- 金田昇会員 (チョウナンダさん卓話ありがとうございました。母国も大変でしょうががんばってください。コロナ禍の中例会を開催していただきありがとうございます。)
- 永野文雄会員 (プログラム担当の青木大国際奉仕委員長さん、ご苦労様でした。又、阿部克弘委員長さんも1年間お世話ご苦労様でした。日・月・火曜日と3日続いてゴルフをしました。自分の健康と体力に自信を持ちました。)
- 居川孝男会員 (この度は35周年記念式典アンケートに多数の方に返答をいただきありがとうございました。コロナの中でもメンバーの多くが記念式典を開催するのに賛成してくださりありがとうございます。宜しく願います。)
- 山口治会員 (先日結婚記念日のお花を頂き、ありがとうございます。まだきれいに咲いています。)



ハイブリッド例会風景

### ▶第1657回例会出席状況 (R3年2月25日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	47名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	61名
Ⓒ ①の出席者数	21名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	2名
Ⓕ ②の出席者数	9名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓕ (メイクアップ補填後の出席会員数)	32名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓕ)	56
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	57.1%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)


▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

吉野敬之会長



皆さん、こんばんは。本日も、例会に多数ご出席いただきましてありがとうございます。また、ズームでの参加の方も含めまして大変ありがとうございます。本日は、まずスクリーンのほうを見ていただいてお客様をご紹介したいと思います。米山奨学生のチョウ・ナンダ・トゥンさんです。チョウさんには今日は卓話をお願いしていますので、後程たっぷりお話を聞きたいというふうに思っています。こういった形のハイブリット例会も今回で3回目を迎えまして、この形にも慣れてきて少し落ち着いた例会が送れるようになってきたかというふうに思っています。先日、皆様のもとに35周年の式典懇親会に関するアンケートが届いたかと思いますが、これは書類にも記載してありましたとおり、ズーム併用でのハイブリット型の式典を開催するという方向で検討させていただいておりますということで、今後コロナの状況がどのように変わっていくかはちょっとわかりませんが、それに応じまして変化していく部分はあるかと思いますが、現在の状況で安全優先をして考えた場合に、やはりハイブリットでの開催を検討していくことのほうが一番妥当だろうということで、実行委員会のほうではそのような結論を出させていただきました。それを皆様のほうに今回のアンケートでそういった考え方を示すと共に、皆様方からご意見を頂きまして参考にさせていただきたいという趣旨で行わせていただきましたので、忌憚のないご意見のほうをお聞かせいただきたいというふうに存じております。この件に関しましては、結果といいますか中間報告もあるかと思いますが、また後ほど実行委員長のほうからもご説明あるかというふうに思います。ここ数日、寒さと暖かさがまじり合ひまして、まさに三寒四温、春がそこまでやってきている感じがいたしますが、春といいますとやはり卒業、移動など別れが多い季節でもありますし、また入学、就職ということで出会いの季節でもあるかと思います。今回、米山奨学生として一年間、当クラブとお付き合いしていただきましたチョウ・ナンダ・トゥンさんも無事就職先が決まりまして、4月からは埼玉の「ホンダカーズ」、埼玉県内になると思うんですが社会人として過ごされると決まっております。3月の末に国家試験がありますので、もちろんそちら

のほうを合格というふうなことがないということですが、チョウさんに限り落ちるようなことはないと思いますので、無事に合格しまして4月から晴れて新社会人というふうになると思います。卒業まではまだ時間はそういうことであるんですが、卒業式が3月3日でもうすぐ卒業でございます。その後も、3月何日かに先程言いました国家試験がありまして、それに備えての勉強をしなければいけない。また、試験を終わった後には今度は社会人で過ごす場所への引っ越しであるとか、そういったことでお忙しくなるかと思っております。もしかすると、皆様とお会いしたりお言葉を交わせる機会というのが今回が最後となるかというふうに思っております。通常の年であれば、例会や懇親会を通してもっともっと交流できたのではないかと思っておりますが、チョウさんが奨学生になられました去年の4月頃からご存じのようにコロナの影響で例会の開催日数も減りましたし、例会をやっても懇親会等が開けないということで、なかなか深く親交するということが難しい一年だったなと思っております、非常に残念だなという思いでございます。また、チョウさんにおかれましては祖国ミャンマーでは先のクーデターで国内がまだ混乱しておりますして、それに対しますご心痛は本当にお察しいたすところではあります。今回の例会はそんな状態ではあります、チョウさんに祖国への思いも含めてこの一年間の思い出を卓話していただくということになっておりますので、非常に楽しみにしております。最後になりますが、先日の地震に際しまして深谷ノースロータリーの福島会長のほうから、わたくしのほうにご連絡ありまして、南湖神社が大変な被害を負ったらしいということで、深谷で何とかできないかというようなお話が深谷の中でありまして、洪沢栄一記念館等に募金箱等を設置して少なからずともお力になりたいというような趣旨のことで私のほうにご報告がありました。それを一応、中目パスト会長のほうにはお伝えしておりましたが、どうやら私が伺ったよりも何や



ら大きめの企画に今なっているというお話がありました。これも後で、中目パスト会長のほうからご報告あるかと思いますが、もし皆様方で交流があったりお会いするような機会がありましたら、それに関しましては御礼と感謝の辞を述べていただければと思います。一応、こちらのほうご報告させていただいて会長の時間とさせていただきます。

## ■幹事報告

堀田一彦幹事



○社会福祉法人福島いのちの電話理事長 丹羽真一：福島いのちの電話をご支援いただいている皆様へ

○国際ロータリー第2530地区会員増強・拡大・ロータリー情報委員会委員長 比佐臣一：会員増強・拡大・ロータリー情報委員会からのお知らせ

## ■委員会報告

○中目公英パスト会長



皆さん、こんばんは。ちょっと報告をさせていただきます。2月13日夜半の福島県沖地震に遭いまして、残念ながら南湖神社ももとの地盤も悪かったんだろうと思いますが、鳥居、灯籠

等々に亀裂が入ったり、倒壊したりというふうな状況になってしまいました。クラブの皆さんからも復興、復旧のためにお力添えをいただいております。本当にありがとうございます。実はその次の日、私と同期の深谷ノースの会長であられました荻野さんのほうから電話がありまして、神社さんのほうがだいぶ被害を受けてますね。どういう状況ですかというふうなお話がありましたので、ちょうど福島民報と福島民友の県南版に記事が載りましたから、それを写真を撮ってラインで送りました。それからもう一つ、南湖神社の宝物館にあります日本画二点が今度3月に埼玉県立博物館、埼玉歴史と民俗の博物館のほうの渋沢栄一の企画展のほうに貸し出しをするので、埼玉の深谷の方々も是非、大宮の博物館のほうに見に行ってくださいという、その二つの話を荻野さんのほうに話をしたところ、荻野さんのほうが深谷ノースの現福島会長のほうに話をして、なんか神社さんが相当被害を被ったから何とか協力しないといけないというふうなことを、ノースのクラブの中で話がおこったんだそうです。荻野パスト会長は深谷の小島市長と子供の時代からの大親友で、俺が言えば市長は簡単にすぐ動くんだみたい

な、そういうふうな事をよくお話をなさる方なんですけれども、白河市と深谷市が災害協定かなんかをしてるから、深谷市あげて神社の復興のために協力したほうがいいんじゃないかみたいに、なんかどうも白河にいと話はよく見えないんですけど、そのような話にすごく大きくなって動いているらしいというふうなことであります。本日、産経新聞の埼玉支社の支社長さんのほうから私のほうに電話がありまして、深谷市で凄い大きなムーブメントに現在なっているけれども、どうなってるんだというふうな問い合わせの取材を受けまして、実はかれかれこうこうですみたいな話をしたところ、県民紙の紙面のほうに大きく取り上げて、皆さんから協力してもらおうように記事を書きましからみたいな話になって現状います。これがどのような形で実を結ぶのかは、私のほうからそんな動きをしてくださいと言ったわけではないので、ノースさんの自主的な判断でそのような形になっていて、すごいことになった場合には西クラブさんとしてもそれなりのご返礼にお力添えをいただかないといけなくなってしまふのかもしれないと、今状況ははっきりしないんですけど現在そのような形で深谷のほうでは大きな動きとして募金活動しているというふうな状況になっているようでございますので、取りあえず現状そうなっていると。ですから、おそらく吉野年度の一番最後の時に深谷ノースに行くことになっていますから、その時に相当大きな事になってるのかなと。なんか全然予想もつかないのですけれども、そんなに大きくなってないだろうと思いつつ、そういうふうな深谷ノースさんの大きな市民を巻き込んだ運動をしておられるという状況報告だけさせていただければと思います。簡単ではありますが、ご報告に変えさせていただきます。

○35周年実行委員会

居川孝男委員長



35周年実行委員長のほうからご報告申し上げます。過日、皆様方に西ロータリーの35周年の記念式典等についてアンケートを取らせていただき、ご回答賜りお忙しい中誠にありがとうございます。今現在アンケート上、賛成41名、反対0、未回答19名でございます。ということで、3分の2以上の方が記念式典はやりましょうと。但し、先程会長が仰ったようにこのコロナ禍の中でございますので、規模等を考えて実行委員会としては基本的に記念式典はさせていただいて、懇親会はアルコールを伴いますのでやらないという方向性でいきたい。これでいくらコ

コロナが3月7日に東京圏が解除になっても、なかなかお酒を伴うとなるとやっぱり記念式典で西ロータリーに行ってもコロナが広まったということではちょっとまずいかと思うので記念式典だけ、それもこういうふうなボードなんかを使いながら密にならないような工夫をしながら進めていきたいということで、皆さん方のアンケートを実行委員会として決めたことをとらせていただいて、賛成多数をいただいたことに意を強くして感謝申し上げますと共に、肅々と4月10日の記念式典に向けて頑張っていく所存でございますので、メンバーの皆さんにもコロナ禍ではございますけれども、ご理解を賜りご支援を頂戴できればという思いでいっぱいでございますので、今後とも一つご指導ご鞭撻のほうよろしく願いいたします、記念式典は開催すると、懇親会はちょっと勘弁してくださいという方向でやりますので、ご協力よろしく願いします。

#### ■本日のプログラム

##### 国際奉仕委員会担当

##### ○国際奉仕委員会

青木大委員長



今日はチョウ・ナンダさんの卓話をいただいて、きたるランドセルを渡しに行く時の予備知識という形でお話をいただきたいと思っております。それでは早速、チョウ・ナンダさん、卓話のほうをよろしく願いいたします。

##### ○リモート卓話

##### 米山記念奨学生

チョウ・ナンダ・トゥン様

皆さん、こんばんは。チョウ・ナンダ・トゥンと申します。国際情報工科自動車大学校で勉強をしています。出身は、ミャンマーです。年齢は22歳です。今日は、どうぞよろしく願いします。今日は、ミャンマーの今の状況について卓話させていただきたいと思えます。まずは、ミャンマーの事をご紹介したいと思えます。ミャンマーは、昔はビルマという国でした。中国、インド、タイ、バングラディシュの近くにありす。2010年に、アウンサンスーチーさんの軟禁が回復された頃から、日本のテレビでもミャンマーの事がよく取り上げられるようになりました。ビジネスでミャンマーを訪れる人は多くありましたが、ミャンマーへ実際行ったことがある人はまだ多くはあまりいないのでしょうか。民族は大きく分けて8つありす。少数民族を合わせると135の民族がいます。それに加えて、印僑、イスラム教徒が少なからず住んでい

て、宗教もそれぞれ異なりとても複雑ですが、沢山の民族が住んでいて、食文化や話す言葉も違います。それは素晴らしいと思います。ミャンマーの首都はネピドーです。最大都市はヤンゴンです。ヤンゴンはとても賑やかで日本のビジネスも多く、ミャンマーの人たちが憧れる場所です。ミャンマーと云ったらアウンサンスーチー氏を知らない人はいないと思います。ミャンマーを独立させるように頑張ってくれたアウンサンは娘です。お父さんのようにアウンサンスーチーさんはミャンマーの人たちが憧れる人です。ミャンマーの国家顧問です。なので、なぜ大統領にならないのかという質問もよくありす。ミャンマー政府のルールで、外国人と結婚していると大統領になることはできません。だから、外国人と結婚してたアウンサンスーチーさんは偉い人であっても大統領にはなれません。ミャンマーの大統領は、ウインミン氏です。ミャンマーの今の状況を云ったら、今から約30年前のことを言わなければなりません。1988年4月に、アウンサンスーチーさんはお母さんが病気になって英国から帰国しました。その時は、ミャンマーで軍事が統治する政権でした。多くの人々は抵抗してました。1988年8月8日に、民主化を求めて国民が立ち上がりました。いわゆる、「8888民主化運動」でした。1988年8月8日だから、8が4つです。その時は、主に学生を含む数千人がミャンマー軍により殺されました。誰もそのことを思い出したくないけど、今でも軍人の行為が心に焼き付いてます。民主運動に積極的に参加したアウンサンスーチーさんを英国に戻るように頼まれたけど、スーチーさんが自分の家族よりミャンマーのことを大切に思はずに平和的に独立を得るよう頑張りました。1989年7月に、軍事政権がスーチーさんを誰にも連絡を取れないように自宅軟禁にしました。1990年5月に、総選挙で国民民主連盟（NLD）が圧勝しました。その時から、国民が総選挙を5年ごとに1回行っています。2020年11月、総選挙でNLDが改選議席の8割超を獲得と発表しました。2021年2月1日に、ミヤ



ンマーの新たに選出された議会が始まる前、国家顧問のアウンサンスーチー、大統領のウィンミン氏、市民社会のリーダー、ジャーナリストや人権活動家を含む数名の文民政府指導者を拘束しました。総選挙で不正があったと主張してクーデターをしました。軍事クーデターを受け入れない人々は、今月の2日から今まで、夜の8時ごとにブリキ缶でうるさくして抗議をしています。自由になれた人々は、国軍による政権を受け入れることはないのだろう。夜8時から朝6時まで、外出禁止となっています。携帯電話、インターネット接続に関しては、不安定な状況です。昼間は路上で国民が抗議をしています。ミャンマーの人たちがCDMをして抗議しています。CDMは英語で「Civil Disobedience Movement」です。日本語で、「市民的不服従運動」です。スタッフがCDMをして包囲しているので、軍事政府は大変なことになっています。銀行にもCDMをしているので、銀行は閉鎖されておりキャッシュフローはありません。国民はすべての税金を払わないです。国の予算がなくなったので、ミャンマー人が大切に作るパゴダや神の寄付を軍事が受け取っています。インドからコロナウイルスのワクチンを一回目貰ったけど、二回目の薬は軍事のせいで貰えなくなっています。インドから飛行機が来れなくなっていますが、中国からの飛行機がミャンマーに来ています。中国はミャンマーにシーフードを出荷していると主張していますが、実際には武器を輸出しています。それを世界に知らせてほしいです。中国にとってミャンマーは、ガスやルビーの生産国です。軍事のほうが入囚を開放して教師や学生を強制的に捕まえています。夜8時から朝6時まで、外出禁止となっていますけど、夜になったら国民はよく寝られません。デモするリーダーの人や、CDMをやってる自宅を強制的に捕まえています。CDM活動に参加している人たちは強制的に働かせています。銃を狙っています。軍事が法律の一部条項を中止し、許可なく盗聴可能になっています。今まで、警察と軍事により殺された人は約20人くらいいます。2021年2月22日に、22222の民主運動をしました。これからのミャンマーはどうなるか、誰もわからない状態になっています。私も日本にいてミャンマーの事を毎日心配しています。ミャンマーはこれから夏になってだんだん暑くなりますが、デモする人々も大変だと思います。日本にいるミャンマー人は、日本の入館の前にデモしています。コロナの影響で大変だと思いますが、私たちがデモしてミャンマーのことを日本にお知らせしたいです。ミャンマーは国際が助けて

くれないと国民だけで出来ない状態です。ロータリーの皆さんもミャンマーのこと、ミャンマーの国民のことを応援してくれたら嬉しいです。私もロータリーの皆さんにいつもお世話になっています。どうぞよろしくお願いします。今日は、ご清聴ありがとうございました。

～質問コーナー～

#### ○居川孝男会員

チョウさん、こんばんは、見えています。一つ聞かせてください。日本に来て一年間、米山奨学生として過ごしたんですが、一年間の感想を教えてください。

#### ○チョウ・ナンダ・トゥン様

はい、一年間ロータリー奨学生になれて本当に嬉しいです。ロータリーから、毎月7万貰っているのは私にとって大きな金額です。前は、アルバイトや学校で大変だったけど、奨学金を貰ってアルバイトの時間も減らして勉強のほうもできるようになりました。本当にありがとうございます。これからも、どうぞよろしくお願いします。

#### ○青木大委員長

チョウさん、今日は時間を作っていただき参加していただきましてありがとうございました。今日参加したロータリーのメンバーも、非常にミャンマーについて詳しくなったんじゃないのかなと思います。まだ、時間が少しありますので私のほうでも資料をまとめてきましたので、簡単ではありますがお猿さんでもわかる程度のミャンマーの事をちょっとお話させていただきます。ミャンマーと言っていますが、先程チョウ・ナンダさんからもあったように、もとはビルマと言ってミャンマー連邦共和国というのが正式な名称というふうになっております。国土のほうは、南西がベンガル湾、南がアンダマン海に面するインド東部とミャンマーはベンガル湾を挟んで対峙しております。国境は、南東にタイ、東側にラオス、北



東と北に中国、そして北西にはインドですね。西にはバングラデシュと接している地域になります。ちょっと文字が小さいので地図のほうも見づらいかと思いますが、こういった形をしている地域になります。ミャンマーの国旗ですが、このような国旗をしています。現行の国旗は2014年10月21日に、軍事政権下で制定された国旗となります。黄色は国民の団結、緑は平和と豊かな自然環境、赤は勇気と決断力を象徴し、3つの帯にまたがる白い星はミャンマーが地理的、民族的に一体化する意義を示しているそうです。こういった形の国旗が使われています。そして、ミャンマーの地図を少し見ていくと、行政区という形で7つの地方と7つの州に分かれている形になります。7つの地方の、一番はエーヤワディ地方域、そしてザガイン地方域、タニダラー地方域、バゴ地方域、マグウェ地方域、マンダレー地方域、そして7番ヤンゴン地方域という形になってます。チョウ・ナンダさんの実家がある所は、バゴ地方域ですかね。この茶色のとこですね。ヤンゴンのちょっと上ですね。それと地方に州があるというようなのが、ミャンマーの国となっております。そして、チョウ・ナンダさんの実家を調べようと思ったんですが、これだと教えていただいた住所を読み切れなくて、私がちょっと読解する力がなくて出なかったんですけど、多分この辺かなというのを調べてみました。ヤンゴンの上のほうで、車で4時間くらいでしたっけ。バスで4時間くらい行った村ということですね。コロナで今、世界的に移動するのはなかなか厳しい状況になってますが、是非アフターコロナが終わりましたらチョウ・ナンダさんの実家のほうにお伺いをしたいというように思っております。その際は、できれば一緒に行ければいいんですが、仕事の

都合とかもあると思いますのでちょっと調整をして行ける時に、1回ではなくてね、何回かの機会のうちに一緒に行ければなというふうに考えております。その際には、今年度の会長もいきますし、次年度の会長もいきますし、多分多くの人たちがいきますので、是非ともご案内をしていただきたいと思います。今日は、どうもありがとうございました。

#### ○吉野敬之会長

今日はチョウさん、ありがとうございました。お気づきの方もいらっしゃるかと思うんですけども、毎週できるだけフェイスブックのほうに例会の記事をアップしております。先程、チョウさんからお話がありましたミャンマーの現状、それと世界の国々の人たちに今の現状を知ってもらいたいというようなお話は普通のニュースでもよくお聞きしますので、そういった内容をフェイスブックのほうに、わたくし共の白河西クラブのページとして記事をあげさせていただきたいと思っております。是非皆様方にシェアしていただけて広めていただければ、チョウさんの思い、ミャンマーの方々の思いというものが少しでも広がっていくのかなというふうに思いますので、是非皆様方をお願いしておきます。100パーセント例会は、これはちょっと無理じゃないと言ったんですけど、大住さんどうしてもやりたいというので、というのは嘘で私の我儘で申し訳ございません。是非、記念すべきといえますか運命的な3月11日に例会があるという奇跡を皆さんと一緒に共有したいというふうに思いますので、是非ご参加いただきたいと思っております。以上で、例会終了いたします。ありがとうございました。

